



せんだん

平成30年6月14日(木) 第5号
田平南小学校 文責 校長 森本 克彦

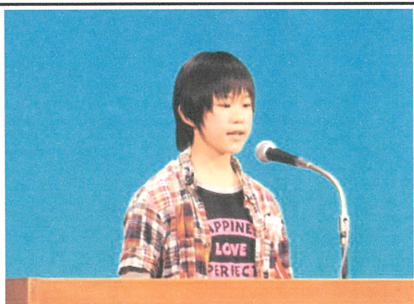


取組を実施します。この教育週間を通して、命を大切に、いじめをしない子どもを育て、友達を含め周囲の人たちとの心と命の大切さを実感してくれればと望んでいます。期間や時間、内容に関わらず、いつでも、御来校をお待ちしています。

「南っ子ふれあい週間」

月 日	主な内容
25日(月) 10:35~11:20	(校長講話) なかよし集会
26日(火) 13:50~14:35 14:50~15:35 15:40~16:00 16:05~16:30	授業参観(道徳公開) 情報モラル講習会 PTA総会 学級懇談会
27日(水)	平常日課
28日(木) 11:45~12:45 13:00~13:30	ふれあい給食 ふれあい遊び
29日(金) 8:45~9:30	ふれあい読み語り

少年の主張大会開催



6月10日(日)、第13回平戸市「少年の主張」大会が平戸文化センターで開催され、本校から6年生の野口歩乃佳さん(演題「命を大切にすること」)が出演しました。大勢の人が見守る中、自分の家族を通して「命」を見つめ、考えた自分の意見を堂々と主張することができました。この後始まる「命を見つめる教育週間」にもつながる素晴らしい内容でした。



梅雨もまた楽し!



梅雨に入り、あじさいの美しい変化も見られる季節を迎えました。1学期の折り返しの6月。緑の少年団の活動では、「春の花いっぱい運動」に取り組み、プランターやロータリーに花を移植しました。さて、この時期、県下一斉に「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が実施されます。今年度、本校では、次のような

「校歌は何のためにあるの?」

4月から教科道徳がスタートしました。「考え、議論する道徳」へと転換を図っているところです。さて、2年生の道徳で「わたしたちの校歌」という学習があります。私は、子ども達から「校歌は何のために、どんな願いが込められているのですか?」とたずねられました。私は、その質問の答えとして、「①校歌は入学して最初にみんなでおぼえる歌」「②仲間意識を高めるため」「③卒業しても学校を忘れないため」にある…と答えました。最後に、お父さんお母さん方も校歌はおぼえていたはずだから、家でも聞いてみてね…」としめくくりました。「校歌」に誇りをもち、声高らかに歌える子どもを育てたいと思います。



3~6年でプールの掃除をしました。今年は、プールの状況を見ながら7月に平戸のシーライフでも水泳学習を行うようにしています。

緑の少年団の活動で学校裏山、通称「とんとん山」の観察を6年生がしました。木々にもいろんな名前や種類があることや初めて知ることがいっぱいでした。